



日本限定のアメ車登場



「湘南」の次は「伊豆」...なぜ?



暴走自転車とは?



一時停止を無視して出てくる自転車。あれってアブナイよね。でも、それを見て注意してまわるのではなく、取り締まる。それで、儲かる。メダシメダシ……っ

今月のテーマ

その名も「シボレーMW」

9月9日からサターン・リテーラーのシボレー取扱店で販売を開始した「シボレーMW Sエディション」は、シボレー初の1 コンパクトワゴン。で、その正体は……ワゴンRプラスだった。シボレーのエンブレムやデカールで化粧直しをしてはいるが、特別にシボレーだけ、という装飾は見あたらない。スズキから日本GMへのOEM供給ということなので、日本だけで販売されるクルマのようだ。しかも、100台限定販売とのこと。なぜ、たった100台なのか……。価格は146万5000円。もう、売り切れちゃったかな?



ナンバープレートも規制緩和か?

ナンバープレートの「地域名」部分は自動車検査登録事務所の名称を使うことが自動車登録規則で定められているが、運輸省が「登録事務所がない場合にも要望に応じて対応」する方向で動き出した。これは「ナンバープレートで地域興しを」という自治体の声に答えたもので、なんと2003年には「伊豆」ナンバーを認める方針だという。「ナンバープレートで地域興し」ができるかどうかは疑問だが、やたらと「地域区分」が増えるのもいかなものか。「ご当地ナンバー」を認める明確な基準を定めるべきでは?



自転車も積極的に取り締まれ!

9月21日から全国で展開中の秋の交通安全運動を機に、警視庁では無謀運転自転車の取り締まりを強化する方針を決定した。警官の警告にしたがわない悪質な無謀運転の自転車には、積極的に道交法を適用、厳格に摘発するという。飲酒運転なら「即キップ」の可能性も。たしかに歩道上をわがもの顔で走ったり、酔っぱらい運転、一時停止無視などは歩行者の立場からすれば迷惑。ぜひとも取り締まってほしいと思うが……。クルマといっしょで、点数稼ぎの不条理な取り締まりばかりが増えないとも限らない。

